



報道関係者各位

2018年7月11日

## 夏休みの自由研究はお任せください！ ミツカン水の文化センター企画展「水の学校」開催

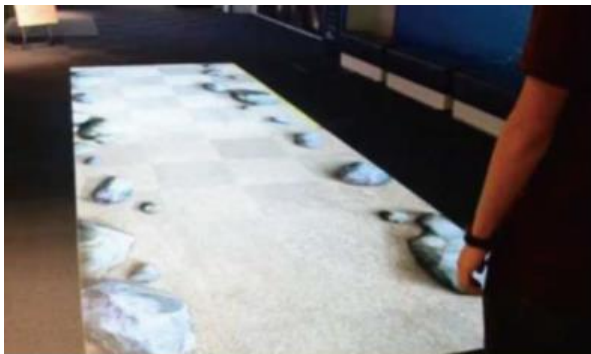
場所：愛知県半田市「<sup>ミツカン ミュージアム</sup>MIZKAN MUSEUM（愛称 <sup>ミム</sup>MIM）」  
期間：2018年8月1日（水）～8月29日（水）

ミツカン水の文化センターは、2018年8月1日（水）～8月29日（水）の25日間、ミツカングループが運営する体験型博物館「MIZKAN MUSEUM（愛称 MIM）」にて、ミツカン水の文化センター企画展「水の学校」を開催いたします。当該の企画展については、予約不要で入館料は無料です。

本企画展では、展示内容を学校の時間割に見立て、4科目の授業を体験いただけます。実演販売士が解説する動画や、床に投影された川に入るとそこに生きる生物が飛び出す展示を通して、楽しく体験しながら、「水環境」や「水資源」、「地域の水の文化や水辺の生物」について学べる内容にいたしました。

なお、全ての授業内容は、記入用紙に書き込んで持ち帰ることができ、お子様の夏休みの自由研究に活用いただけます。また、フラッシュ撮影すると、見えていなかった妖怪が映り込むフотスポットも設置し、思い出に残る仕掛けもご用意しています。

ミツカン水の文化センターは本企画展を通じて、水への意識・関心が高まる時期（8月1日は「水の日」、8月1日を含む一週間は「水の週間」）に、小学生を中心とした皆様に身近な水への関心を高め、水への感謝の気持ちを思い起こすきっかけを提供することを目指します。



写真：地元の矢勝川を模したプロジェクションマッピングのイメージ画像。川に入るとそこに棲む生物が飛び出てくる仕立てです。

### 《開催概要》

日時：2018年8月1日（水）～2018年8月29日（水） 9時30分～17時00分〔期間中の木曜日は休館〕

場所：MIZKAN MUSEUM MIMホール

予約：予約不要（MIZKAN MUSEUM常設展示コースは、要予約）

入館料：無料（MIZKAN MUSEUM常設展示コースは、大人：300円～100円 小中高生：200円～50円）

企画展内容：「水の学校」1時間目：実演販売士動画 「天ぷら油はなぜ流してはいけないの？」  
2時間目：イラストレーション動画 「どうして節水が必要なの？」  
3時間目：実演販売士動画 「知多半島を支える愛知用水」  
4時間目：バーチャル体験 「地元、矢勝川の生き物たちと遊ぶ」  
フотスポット：半田運河の絵の前でフラッシュ撮影すると、背後に妖怪が映り込む！

【本件に関するお問い合わせ先】 ミツカン水の文化センター 企画・運営担当 松本・青木

TEL.03-3555-2607 FAX.03-3297-8578 <http://www.mizu.gr.jp>

**【動画・フォトスポットに関して】**

① 1時間目～3時間目授業の動画は、展示パネル(動画内容の概略を説明)に印刷された「QRコード」を、見学者ご自身のスマートフォンで読み取っていただくことで、各自のスマートフォンでご覧いただけます。

「水の学校 記入用紙」にも、展示パネルと同じQRコードが印刷されていますので、ご自宅で動画をご覧になり、復習いただくこともできます。

**◆1時間目・3時間目動画出演 実演販売士 ポス水野氏**

早稲田大学卒、元吉本芸人。名古屋御園座の劇場営業マンとしてトップセールスの位置を確立。その後、出版社で広告営業を経て、実演販売の世界に飛び込む。その上司っぽい存在感から「ポス」を拝命。バランスよく五感に訴える実演口上が武器で、何よりも、説得力のあるこの顔が実演道具！


**② フォトスポットイメージ図**


かつての半田運河の様子をイメージしたフォトスポット。ブースの前に立ってフラッシュ撮影すると、あら不思議・・・撮影前には隠れていた妖怪達が、ひっそりとあなたの後ろに写り込みます！

MIM来訪の思い出として、記憶にも記録にも残していただけるフォトスポットをご用意します。

**【9月も企画展を開催！】**

9月1日～9月30日は企画展「水の文化祭」を開催します。水の文化センターが年3回発行している機関誌『水の文化』で掲載した“みずみずしい”写真をパネル展示することを通して、身近な水の文化に触れていただく内容です。また、パネル展示された機関誌の写真をフラッシュ撮影すると、写真に何か変化が現れたり、5色のスタンプを重ね押しして「浮世絵調」※の葉書が作れたり、自分で手を動かしながら作品作りを楽しめる仕立てと致しました。その他にも、妖怪が映り込むフォトスポットなど、記憶や記録に残してもらえらるコンテンツをご用意する予定です。

**※「浮世絵調」スタンプイメージ図**

**【「ミツカン水の文化センター」とは】**

ミツカングループは1804年(文化元年)の創業以来、食酢の醸造を社業の中心としてきました。食酢の醸造に水は欠かせないものであり、ミツカングループは水の恩恵を受け、水によって育てられてきたといっても過言ではありません。それだけに、水に対する関心は創業当時から一貫して高いものがあり、社会貢献活動のテーマに“水”を選ぶことになりました。1999年1月に、「水の文化」に関するさまざまな研究や情報発信を推進していく拠点として「ミツカン水の文化センター」を設立。機関誌「水の文化」の年3回の発行、今年24回目になる「水にかかわる生活意識調査」の実施など、様々な活動を行っています。